

校長室だより No15

増尾町会 運動会だよ、全員集合！

2022年 11月11日 柏市立土小学校 校長 梅津 健志

校長室だよりの発行を2か月も行わないままに過ぎてしまいました。この2か月は、夏休みにコミュニティ・スクールとしてスタートし、地域と一緒に教育活動を行っていく基礎作りの時期だったと振り返っています。保護者の皆様、地域の皆様には、ボランティアバンクへの登録をお願いし、丸付けボランティア、清掃、総合的な学習や生活科の支援ボランティア、家庭科などの実技学習のボランティア等と数多くの取組みにお力添えをいただき、好調な滑りだしとなり感謝を申し上げます。

さて、今回のタイトルとしましたのは、「増尾町会 運動会だよ、全員集合！」です。あさって13日（日）の午前10時から13時の間、土小学校校庭で増尾町会の運動会が開かれます。是非、参加をしていただきたくご案内をするものです。

日本全国多くの自治会の掲示板には、「令和4年度地域運動会を中止します」というはり紙が貼られています。そのような中、増尾町会では、今まで行っていなかった運動会を、この機会にやり方を従来型から変えて、初めて実施しようというチャレンジをなさっていることに、私は本当に素晴らしいことだと感銘を覚えます。子供会という地域組織が成り立たなくなり、自治会への加入率が下がり、地域社会の人のつながりが希薄になる方向に、若い現役世代の方々の考えが広がる中、増尾町会の若い世代の方々が中心となって企画した運動会だと聞いております。

昨日は、今年生まれた新生児の数が80万人を下回るという、今後の日本社会の行く末を案じる報道がありました。人は集団で力を合わせないと生きてはいけない動物だと思っています。そういう意味でも家族（単身者も家族）、そして家族と家族のつながりとなる地域コミュニティは、人として生きていく力を育んでいくためにとても大切なものだと考えています。全国の学校が、社会に開かれた教育課程（カリキュラム）を理念として、コミュニティ・スクールへの移行を行っているのも、人を育む仕組みとして学校を核としたコミュニティの再構築を目指してのことなのです。

13日の運動会は今までの運動会のイメージとはちょっと違うと企画書を見て感じています。このピンチな時期に新しい挑戦をする町会だからこそ、土小学校の様々な学習活動を支えていただいていると考えています。町会の新しい取組みに参加して、「みんなで創る魅力ある地域」にしていきたいと思います。私は残念ながら10時より出張があり、準備に参加させていただき、残念ながら本番に参加できませんが、皆さんで楽しんで欲しいと思います。